

「超上流工程における要求分析への科学的アプローチ」研究会

2017年度第3回勉強会のご案内

2017年12月12日

情報システム学会同上研究会発

1. 日時：2018年2月5日（月）午後1時30分～午後5時

2. 場所：株式会社プライド会議室

■場所

株式会社プライド

東京都千代田五番町12番地1

番町会館3F

TEL：03-3239-5431

FAX：03-3239-5432

■アクセス

<https://www.naska.co.jp/corporate/access>

JR四ツ谷、JR市ヶ谷から共に徒歩5分

3階エレベータ前の株式会社インフォメーション・ディベロプメント社総合受付 左手奥「303会議室」です。

3. 発表

ビジネスアナリシスはこうすれば出来る、と謳う講座は多い。だが本当のビジネスアナリシスの厳しさを知る者は、そんな簡単なものじゃない、と思っている。一方、そう思っている熟達アナリストであっても、溜め込んだノウハウを暗黙知から形式知へと変換して誰もが使えるパッケージにまで仕立てあげることにはしない、否、その試みの困難さが分かっているから挑戦しようとしません。これが我が国の情報システム界の偽らざる現状だろう。だがこのままで良いのか。日本のために良くないのではないか。

今回は、この困難な課題にひとり果敢に挑戦し続けてきた人間の努力の結晶であるノウハウ・パッケージ「GUTSY-4」を紹介し、開発動機から、パッケージの特徴、実践者に求められる資質や心構え、今後の課題について、お話を伺い、議論を楽しみます。

講師：渡辺和宣氏 株式会社プロセスデザインエンジニアリング代表取締役

タイトル「ビジネスアナリシス方法論「GUTSY-4」。戦略からの源流、および超上流を語る」

ビジネスアナリシスのための国内唯一と自負する一貫した方法論を紹介します。

この方法論の特長は、サプライチェーンを含む適用業務分野に関する業務参照モデル（約900個）を包含していること、およびIT要求開発やノウハウを形式知化したプラクティスをWBSや技法・ツールとして含んでいる強みです。ビジネスアナリシスも業務も未経験のSEが、「いかにしてプロセス調査・記述し、IT要求を引き出す質問を作れるか」、この実例を紹介します。また、クラウドサービスとして提供中であり、これによって個人知を蓄積し

て組織知として共有できます。2020年からの生き残りのため、費用対効果の大きいITサービスを提供したいとお考えのIT企業やIT部門の方に、これ以上ない知的な興奮を味わっていただきます。

参加費：無料

★研究会の後、懇親会を催します（費用は実費）。

研究会の参加希望の方は以下のメールアドレスにメールをください。

nakanishi-m@nagoya-ku.ac.jp 中西昌武（名古屋経済大学）宛て

以上